

水橋地域の学校跡地活用に関するアンケート調査結果について

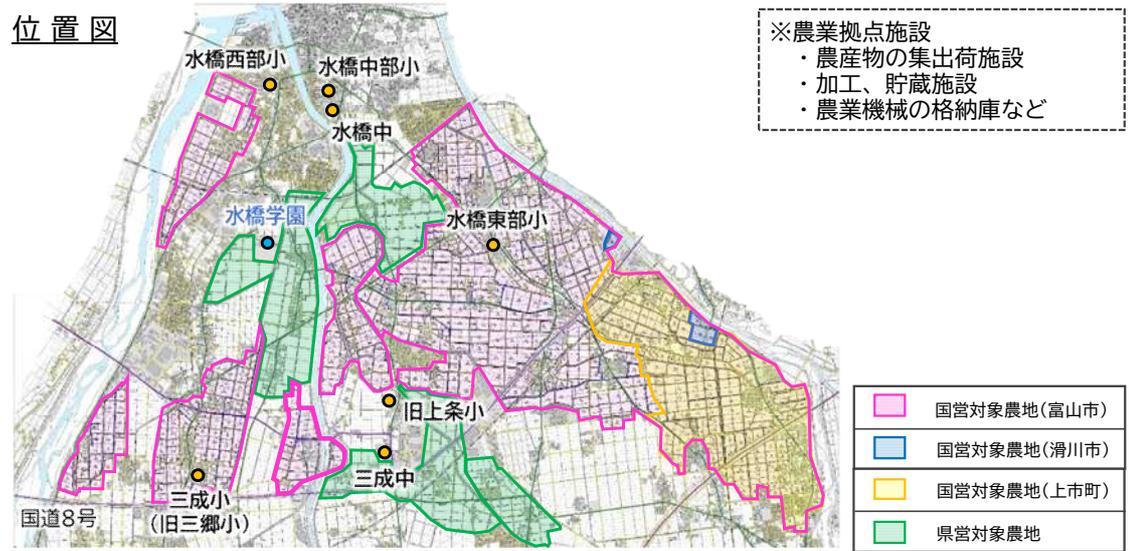
今後の更なる農業振興と地域活性化のために、水橋地域で閉校となる学校跡地において、農業拠点施設としての活用に対する住民アンケート調査を実施

学校跡地を農業拠点施設として利用しても「良いと思う」と5割以上が回答

「跡地を有効活用すべき」という前向きな姿勢が強く、特に「農業は地域に合っている産業」としての共感が多い一方で、「農業に限定することへの慎重な意見」や「地域住民の多様な利用や防災・福祉面を重視する意見」も少なからず存在

位置図

● :R8.3月廃校予定
上条小のみR4.3月廃校



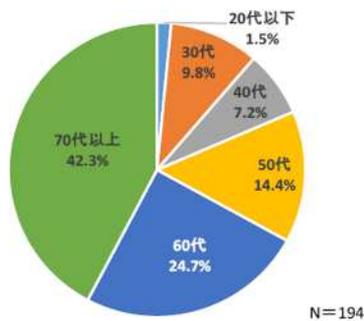
1. 住民向けアンケート

「水橋地域の学校跡地活用に関するアンケート調査(住民アンケート)」調査概要

- 実施期間: 令和7年9月12日～9月30日
- 調査方法: 郵送法
- 調査対象: 水橋地域の満18歳以上の男女300人
- 回答率: 64.7%(194人/300人)

調査結果

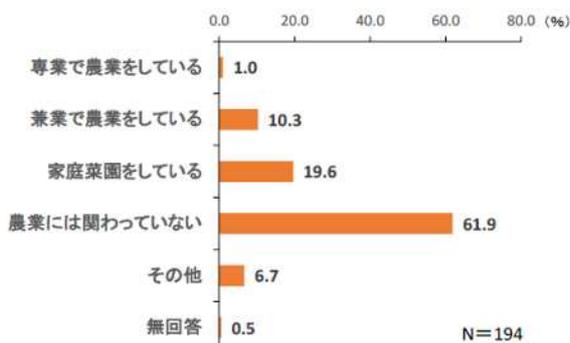
■年齢



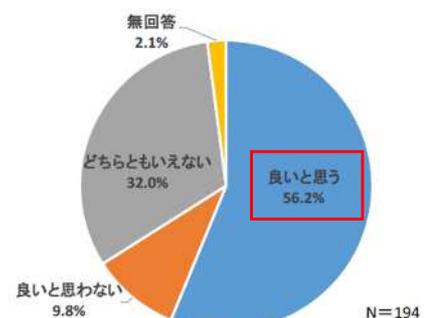
■居住区



■農業との関わり



■学校跡地を農業拠点施設として利用することについて



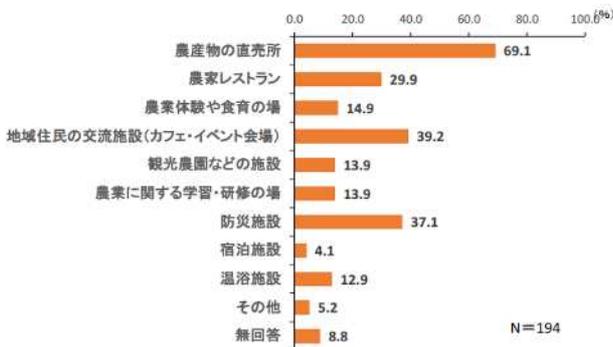
農業拠点施設としての利用について「良いと思う」が56.2%となり、過半数が好意的であることがわかる。

■農業拠点施設の利用場所



居住地区	合計	水橋中部小学校	水橋西部小学校	水橋東部小学校	(旧三郷小学校) 三成小学校	旧上条小学校	水橋中学校	三成中学校	無回答
全体	171	14.6	17.0	36.3	37.4	32.7	27.5	40.4	5.3
水橋中部	34	29.4	11.8	23.5	23.5	26.5	41.2	32.4	5.9
水橋東部	25	12.0	16.0	56.0	16.0	24.0	28.0	40.0	8.0
水橋西部	46	10.9	30.4	37.0	34.8	32.6	28.3	43.5	2.2
上条	26	11.5	7.7	34.6	46.2	53.8	11.5	46.2	3.8
三郷	39	10.3	12.8	35.9	61.5	30.8	25.6	41.0	5.1

■あったら良いと思う施設や機能



居住地区	合計	農産物の直売所	農家レストラン	農業体験や食育の場 (カフェ・イベント会場)	地域住民の交流施設	観光農園などの施設	学習・研修の場 農業に関する	防災施設	宿泊施設	温浴施設	その他	無回答
全体	194	69.1	29.9	14.9	39.2	13.9	13.9	37.1	4.1	12.9	5.2	8.8
水橋中部	39	71.8	38.5	17.9	41.0	17.9	12.8	30.8	7.7	12.8	5.1	5.1
水橋東部	29	65.5	27.6	13.8	41.4	13.8	17.2	34.5	0.0	17.2	3.4	6.9
水橋西部	53	69.8	17.0	15.1	41.5	11.3	18.9	35.8	3.8	7.5	7.5	13.2
上条	28	64.3	46.4	14.3	39.3	10.7	7.1	39.3	3.6	17.9	0.0	7.1
三郷	43	72.1	27.9	11.6	34.9	16.3	11.6	46.5	4.7	14.0	7.0	7.0

居住地区別にみると、全ての地区で「農産物の直売所」が6割を超え、最も高くなっている。「地域住民の交流施設」と「防災施設」は全ての地区で3割を超えている。「農家レストラン」をみると、「上条」で46.4%と、他の地区よりも比較的高い割合を占めている。

■自由記述において

- ・水橋地域の学校跡地活用については、地域の将来を見据えた多様な意見が寄せられた。
- ・農業拠点化については、若手就農者の育成や大規模化、地元産品のブランド化など、地域の農業振興に期待する声が多く、一方で、担い手不足や高齢化による持続性への懸念も見られた。
- ・農業だけでなく、防災拠点や避難施設としての整備、商業・交流・健康づくりの機能を組み合わせた複合的な施設を求める意見も多く、暮らしやすさと安全性の両立を重視する傾向が伺える。

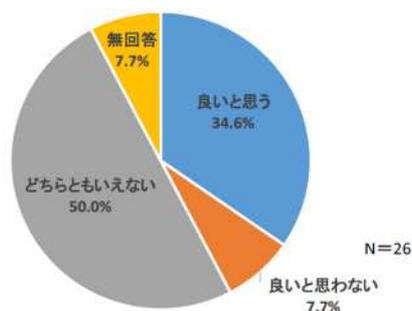
2. 企業向けアンケート

「水橋地域の学校跡地活用に関するアンケート調査(企業アンケート)」調査概要

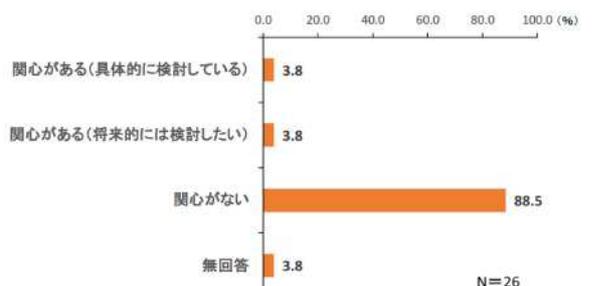
- 実施期間: 令和7年9月12日～9月30日
- 調査方法: 郵送法
- 調査対象: 水橋地域に立地する51事業者
- 回答率: 51.0%(26社/51社)

調査結果

■学校跡地を農業拠点施設として利用することについて



■農業分野への参入について



全体として大きな反対は少なく、概ね慎重な賛成または条件付きの支持が中心である。「有効活用という観点では賛成」とする意見が多かった。